

2026 年度 事業計画書
2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日まで

I 事業計画の方針

移転と 2 拠点運営の 2 年目にあたる 2026 年度は、これまでの活動を振り返りながら、積み重ねてきたことを丁寧に確かめ、次の一步を踏み出す年にしていきます。

前年度に採択された Panasonic NPO/NGO サポートファンドの助成を活用した組織診断と運営体制づくりに取り組むとともに、2 年目の助成申請も行い、組織基盤の強化を継続していきます。フリースクール支援制度の実現に向けては、県内の関係団体と連携しながら盛岡市・岩手県への政策提言を進め、ネットワーク作りの土台も整えていきます。大学生ボランティアの受け入れ拡充、学校訪問や SNS 広告を通じた広報にも取り組みます。

2 各事業の計画

盛岡ユースセンター・フリースクール blanket の 2 拠点での合同行事などの交流を少しずつ増やしながら、季節行事や職業体験・キャリア学習、学習支援など、日々の積み重ねを大切にしながら運営していきます。在籍・卒業生がいる学校への訪問や SNS 広告にも重点的に取り組み、フリースクールへの理解を広げながら、入会・寄付につながる広報を少しずつ充実させていきます。

大学での講義・実習連携、行政・教育委員会との意見交換・委員会参加、視察受け入れ、講演活動を行います。保護者支援として、茶話会（月 1 回程度）と blanket カフェ（年 6 回程度）を継続し、ゲストを招いた学び合いの場も設けます。大学生ボランティアの受け入れは、昨年の大学の講義でのゲスト講師でのつながりを継続できるよう働きかけながら、ボランティア募集情報の発信や学生にとっての価値を研究するなど内容を試行錯誤しながら受け入れを広げられるよう取り組んでいきます。

政策提言については、盛岡市への働きかけを続けるとともに、岩手県への提言も今年度中に行います。県内団体との話し合いの場や勉強会を重ねながら、岩手フリースクールネットワーク設立に向けた土台作りも進めていきます。Panasonic NPO/NGO サポートファンドの採択事業として、理念の浸透・組織診断・運営体制の整備に取り組みます。2 年目の助成申請も行い、基盤強化を継続していきます。いきいき岩手支援財団等への助成金申請も引き続き取り組みます。

寄付の募集活動は、例年の年末の寄付キャンペーンの他、企業向けの法人寄付の提案、遺贈寄付についての情報発信、募金箱の設置など、できることを着実に積み重ねながら、応援してくださる方との関係を広げていきます。

2 事業実施に関する事項

【特定非営利活動に係る事業】

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
総合教育事業	フリースクール小学部	通年	盛岡市	13人	10名	23,097
	フリースクール中学部	通年	盛岡市	13人	18名	
	通信制高校サポートコース(高等部)	通年	盛岡市	13人	10名	
	高卒認定合格サポートコース(高等部)	通年	盛岡市	13人	4名	
	blanket(中央公園)	通年	盛岡市	6人	12名	
相談事業	電話による相談	通年	盛岡市	2人	36名	0
	面談による相談	通年	盛岡市	2人	150名 (100件)	
教育支援事業	不登校セミナー	3日	盛岡市	11人	40名	366
	保護者対象茶話会	11日	盛岡市	10人	50名	